

保育を変えるのは大変なこと！

子ども主体の保育へのチャレンジ ～子どもの声なき声に耳を傾けることから～

講師 ^{せのおまさのり} 妹尾正教さん

(社会福祉法人仁慈保幼稚園 理事長兼統括園長)

鳥取県米子市で 97 年の歴史があり、現在は東京でも 3 園を運営している仁慈保幼稚園。設定保育中心でみんなに同じ目標で同じことをさせてきた保育に疑問を持ち、レジヨ・エミリアの実践に刺激を受けながら 22 年前に大きく方向転換をしました。

子どもの興味・関心から出発！

職員全員がこのことを共有し、年齢に適したものと固定せずさまざまな素材を取り入れた環境構成のもと、ワクワクドキドキする遊びを子どもたちと創ってこられました。そして「何をおもしろいと思っているのかな？」と子どもの興味・関心に寄り添い、知ろうとすることで経験や遊びの質が高くなることを「子ども同士の対話活動」や、ドキュメンテーションなどの「記録ツール」から確かめて来られました。

保育を 180 度変えるのは大変な労力を要します。「子どもの主体性を尊重する保育とは?」「保育者間で考え方や保育方法を共有していくには?」。20 数年の仁慈保幼稚園のチャレンジから、いま園・保育者が悩んでいるテーマについて考える糸口を見つけましょう！



<参加費>

2,000 円<大阪府内の市町村> (大阪市を除く)

4,000 円<大阪市・他府県>

学生：1,000 円

～ 著 書 ～

汐見稔幸 先生、無藤 隆 先生も推奨

※ お申し込みはこちらから

ホームページ



講座参加申込フォーム

